

**No.198**

メロン、丸い形は地球に見える？メロンのようにおいしく、その表面の網目のように
緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします！

巻頭	箕面市立市民ギャラリー「チカノバ」がやってくる！…… 1	カレンダー	2024 年 3 月の comm cafe ランチカレンダー…… 5
コラム	4 月から「めろん」が変わります！…… 2	お知らせ	協会・他団体からのお知らせ…… 6
報告	みのおキューズモールとのコラボ企画をふりかえって…… 3	編集後記	編集後記…… 8

箕面市立市民ギャラリー「チカノバ」がやってくる！

2024 年 3 月 23 日（土）、箕面市に新しい駅が二つ開業する。その一つが千里中央駅から一駅となる「箕面船場阪大前」駅。その南出入口を出たスペースには、アートギャラリー、カフェ、貸し会議室を備えた「箕面市立市民ギャラリー」も新たに開館する。ギャラリーの指定管理者として、協会のサテライト・オフィスも同日 10 時にオープンする。

新しい場所に愛称をつけようと、昨年末に公募した結果 419 点の応募があり、その中から「チカノバ」が選ばれた。「新駅地下のアートスペースということで、ラテン語で「新しい」という意味を持つ単語“nova”を付けて、「チカノバ」。常に新しい出会い、新しい発想を大切する場所であってほしい」との思いが込められている。



3 週連続で週末オープニング企画を実施

▶第 1 弾：3/23（土）・24（日）…各界のプロフェッショナルによる公開プレスト*会議

この新しい場所を使ってどんな面白いことができるか、アートやフードの分野など、地域活性化のプロフェッショナルを招いてアイデア出しをおこなう。アートギャラリーの大きな食卓に登壇者が座りながら、コムカフェのシェフの自慢の逸品の試食の時間も設ける。普段出会わない人や物事を組み合わせ、これまでにない求心力と持続可能性を兼ね備えた事業展開について議論する。ファシリテーターは、山中哲男さん（2025 大阪・関西万博事業化支援プロジェクトチームのサブリーダー）。



山中哲男さん

	テーマ	登壇者
3 月 23 日（土） 16：00～17：30	アートとフードの最前線	秋元雄史さん、大久保伸隆さん、 木村麻子さんほか
3 月 24 日（日） 14：00～15：30	アート×フード×エンタメ= ???	大崎洋さん、佐藤裕久さんほか

* プレスト（ブレインストーミング）：集団で自由に意見を出し合う、アイデア創出を目的とした手法。

発行・差出人：公益財団法人箕面市国際交流協会（MAFGA）

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西 5-2-36 箕面市立多文化交流センター内

Tel：072-727-6912 Fax：072-727-6920 E-mail：info@mafga.or.jp HP：www.mafga.or.jp

賛助会員数：325 名 法人会員数：26 団体（2024 年 2 月 15 日現在）

▶ 第2弾：3/30 (土)・31 (日) …「遊牧民ひろば」(いずれも 10:00～18:30)

モンゴル、カザフ、トゥバの遊牧文化が大集合！北海道を拠点に活動する西村幹也さん(NPO 法人しゃがあ代表)が撮り溜めた写真&映像コーナーのほか、遊牧民雑貨の販売やモンゴル衣装の試着コーナーなどが楽しめるフェスティバルを開催する(詳しくは挟み込みチラシ参照)。31 日(日)は、「曲がる芸術」として身体の柔らかさを魅せる「コントーション」のプロフェッショナル、HONOKA さんに東京から来ていただくほか、民話や民謡のライブももりだくさん。カフェでは、モンゴルのソウルフード「ホーショール」など、現地の味を提供する。



西村幹也さん

▶ 第3弾：4/6 (土)・7 (日)「デコロニアル～『植民地主義』の対極にあるもの～」



ロジェリオ・アキチ・デゼンさん

6 日(土)は、午前 10 時から大阪大学の大学院生モウラさんによる「在日ブラジル人コミュニティの開かれた傷口」というテーマの講演を予定。午後 1 時からはブラジル・サンパウロのストリートで表現活動をするアーティストたちを捉えたドキュメンタリー映画『街は誰のもの?』の上映会を実施。2018 年から 2019 年まで現地に移り住んで撮影した監督、阿部航太さんにも高知から登場いただく。終了後は、感想を述べあうトーク会を実施する。

7 日(日)は、写真家であり、大阪大学大学院言語文化研究科教授でもあるロジェリオ・アキチ・デゼンさんが登壇し、アフリカから南米への移住と植民地支配の歴史、そこから生み出された文化に関する講演を予定。午後 2 時からは、ブラジルの格闘技「カポエイラ」の世界チャンピオンを輩出中のメストレ*・窪山武さんとその生徒さんたちによる実演もある。数百年もの長い時を経て培われた技の数々を、アフリカルーツの音楽やポルトガル語の掛け声とともに肌で感じてほしい。

ここでは書ききれなかった各イベントの詳細については、本誌 6 ページの告知欄を見ていただき、そちらの QR コードから各イベントのフォームに飛んで、申し込んでいただきたい。

駅からゼロ分という立地で、非常に限られた財源と人員の中、これまで培った経験や人脈をどのように生かし、事業化していくか。指定管理期間は 2028 年度末までの 5 年間。協会の新たな挑戦の場「チカノバ」へぜひお立ち寄りください!! (岩城)

* メストレ (Mestre): カポエイラ指導者のうち、最高位のもの。師範。

INFORMATION

ギャラリー営業日：水曜日～日曜日 10:00～21:00

カフェ 営業日：水曜日～土曜日 11:00～21:00 (日曜日はイベント時のみオープン)

4 月から「めろん」が変わります!

4 月から協会月刊情報誌「めろん」の紙面が変わる。今回はその方向性と編集部の議論を紹介したい。

毎号のページ数を 8 ページから 4 ページに変更する。分量が減って残念に思う方もいるかもしれないが、この変更は、編集グループでの議論の結果である。

ご存じのとおり、「めろん」は編集方針の検討から取材、記事の執筆と検討、レイアウトと印刷までをボランティアと職員によって構成する編集グループが担っている。立場や経験、世代や文化背景も異なるメンバーが協力

して一連の作業を行う。そのなかで一番のポイントは、メンバーが集まって、多角的な議論と意見交換によって記事を検討するところにある。メンバーの立場や背景が多様である分、議論にも多くの時間が必要だが、一方で、発送日は決まっており動かせない。そのギリギリの時間のなかで、なんとか毎月の発行を維持しているのが現状だ。結論を急ぐ必要から、議論が尽くせていない、という面があることも否めない。

今回のページ数変更の一番の理由は、この記事作成と検討をより丁寧に行いたい、とい

うことにある。より丁寧に取材し、より深く議論をしたい。一つ一つの記事はそれほど変わらないかもしれないが、そのことで編集グループでの共通理解が深まり、それは長い目で見て紙面にも反映されるだろう。そのためのページ数の変更である。

このことを議論するなかで、話は「『めろん』は誰に向けて何を発信するものなのか」など事業の根本にかかわるテーマにも及んだ。協会につながる人々の範囲は年々広がっており、協会の地域での役割も大きくなっている。市民全体への啓発や発信をもっとしよう、という意見。ボランティアと賛助会員を対象を絞って編集コンセプトを明確にするべきだ、という意見。様々な意見が出たが、当面は「ボランティアや賛助会員に協会の今を伝え、一緒に考えたい地域の課題を発信する」ことを編集方針とすることにした。さらに広く市民全

体にどう広報していくか、また、IT の活用はどうか、配送料の値上がりに対応するか、など広報にまつわる課題は協会としての継続課題となる。

毎月発行、紙での印刷、会員及び関係者への郵送はこれまでどおり継続する。従来通り多文化共生にまつわる地域の課題提起、協会での取り組みを伝える報告のほか、新たにボランティアや協会に関わる多様な人たちが書き手となるリレーコラムを軸として、記事を構成していく予定だ。

「めろん」は編集グループに集まるメンバーが「みんなで」作っているが、同時に「めろん」は、読者の感想や意見、様々な協力によって創られていくものでもある。形が変わっても、発刊以来続いてきたこのコンセプトを守って、これからも発行を続ける。読者の皆さんのご理解とご協力をお願いします！（河合）



ちいさな居場所から広がる輪 ～みのおキューズモールとのコラボ企画をふりかえって～

みのおキューズモールのフードコート内に、「キューズリビング」はある。ミニキッチン付きで、ワークショップや個人的な集まりなど様々な用途で市民に利用されている。協会も、2021 年 10 月より「食でつながる このひと、この世界」と銘打ったイベントで外国人市民が講師となり、この場所で食を起点に文化を紹介してきた。少人数でお茶と各国の軽食も試食できる会で、これまで述べ 120 名の参加を得られた。きっかけはキューズモールから協会に「リビング」を活用して欲しいという提案だった。人々の集まりやすい場所の提供を受けることにより、コムカフェで各国料理のランチを提供してきた経験を活かしながら国際理解を深めるイベントを企画、催行することとなったのだ。地域に密着した活動という双方の理念が結実したもので、コムカフェ・アドバイザーの崔さんと職員のエネビシさんが立ち上げからコーディネーターとして関わってきた。

1 月 24 日、実際に筆者は「わたしの目に映るスリランカ」の回に参加した。講師のネルソンさんは、両親がスリランカ人だが、生まれも育ちも日本。これまでに 3 回訪ねたスリランカでの経験や親から受け継いだ慣習などについて、スライド上映を交えながら話を進めた。スリランカで人気のクリケットについて、時に七時間にも及ぶゲームの合間にお茶の時間が挟まれるなどユニークなルールの話に場が弾んだ。

会では、紅茶と一緒にショートブレッドとスリランカの黒糖、それからキュウリのサンドイッチが供された。これはイギリス式で、本来、スリランカの人々は冷たいものは飲んだり食べたりしないという（キュウリは体を冷やすといわれる）。スリランカは紅茶の産出で有名だが、いい茶



葉は外国へ輸出されてしまう。クリケットにせよ、お茶菓子のメニューにせよ、旧宗主国の影響は色濃く残っており、話は南北問題にも及んだ。黒糖を齧りながらお茶を啜る、または砂糖をたくさん入れて甘くしたお茶を飲むのがスリランカの文化である。「スリランカ人だからといって、スリランカの全てを知っているわけではない。それは、日本人も同じ。日本に住む外国人にもいろいろな人がいる。外見、イメージだけで相手を判断せずに、その人自身を見てほしい」とネルソンさんは思いを込める。

終了後、崔さんとエネビシさんに、これまでの運営や成果について、コーディネーターならではの知見を訊ねてみた。



Q：午前と午後の2部制、5名ずつという定員は？

A：それほど広くないので、場所の制約がある。スタッフと講師合わせて3人、すると1回に入れるのは5人となるが、それでちょうど良い。講師も緊張せず、参加者も発言しやすい。少人数だからこそ、互いに近づける。コムカフェではシェフと食べる人とは交流できないが、ここではそれが可能だ。

Q：メニューの選択や話の構成は？

A：参加者との交流をベースに考えてもらうが、あくまで主体である講師に任せている。この企画に参加することによって、講師自身も故郷、自分を振り返ることができる。

Q：参加者の反応は？

A：間近で直接、外国人市民から話を聞くうちに、ハツとする瞬間がある。明らかに認識が変わり、ステレオタイプから抜けられたというような様子を、コーディネーターとしても喜ばしく見ている。ただ、アンケート用紙には、良かった点は書くけれど、そうではないことは書きづらいようなので、率直な意見もいただきたい。

「こちんまりとでも、地道にやっていくことが大事。講師、参加者の垣根を超えて、一人ひとりの発言が共通の発見となる。それが達成感となり互いの理解が深まるのだと思います。この活動を、ぜひ定着させたい」とエネビシさん。崔さんは、「皆さん居場所を求めています。共にお茶を飲むうちに発言が増えてくる。失敗を恐れず、質問をして知り得たことを掘り下げてほしい」と語る。「これからも私たちは小さなさざなみを作っていきたい。隣に座った者同士だと波は作りやすく、それが次第に大きなうねりになるのです」

イベントに参加し、さまざまな国についてさらに知りたいとリピーターになる人、あるいはコムカフェまで食べにくる人。少しずつ、その輪は広がりを見せている。コーディネーターたちの熱意にしっかりと手応えを感じている様子も伝わってくる。キューズリビング、協会、スタッフ、参加者、それぞれの想いや夢が交差し、そのダイナミズムにより、さらなる協働も期待できるだろう。（山下）

胃腸科 内科 外科 肛門科 リハビリテーション科

おざわクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
am9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
pm1:00~3:00(胃カメラ)	□	□	□	□	□	□
pm5:00~7:30	△	△	△	△	△	△

※診療開始 30 分前から受付します。

■胃カメラは予約制です (□ 印)

■休診日：月・火・金・土曜午後、木曜、日祝日

■<http://ozawa-clinic.world.coocan.jp/>

【住所】562-0023
箕面市栗生間谷西3丁目7-9シャトー野間1F
阪急バス停留所「宮の前」スーパーマルヤス向い

●無料駐車場 有

072-730-0721

fairtrade shop & cafe

エスパーロ

能勢

espero nase

フェアトレード雑貨と古民家カフェ

豊能郡能勢町地黄 476

営業時間：金～月 11:00 ~ 17:00

<http://espero-osaka.com/>

箕面市国際交流協会の

多言語による生活相談窓口

電話 072-727-6912
(日本語・英語)

メール soudan@mafga.or.jp

子育てや教育、仕事、医療、福祉、在留資格など、生活での悩みや困りごとに対応します。秘密厳守。相談は無料です。

日時：火曜日から日曜日 9:00~17:00

受付方法：来館、メール、電話

対応言語：日本語、韓国・朝鮮語、中国語、英語、ポルトガル語

場所：箕面市立多文化交流センター

3月
March

comm cafe ランチカレンダー

コムカフェ

火・木～土

9:30 - 11:30 朝カフェ
11:30 - 14:00 ランチ ¥990 * 売り切れ次第終了
14:00 - 17:00 午後カフェ

日・祝日 * ランチはありません

10:00 - 13:00 世界の朝ごはん ¥770 (ドリンク付)



コムカフェでのお支払いには、現金・まーぶ・comm cafe クーポン券のほか、PayPay がご利用頂けるようになりました。(2023/11/1 ~)

おしらせ ドリンク 50 円引きキャンペーン

図書館帰りにほっとひと息つきませんか? 小野原図書館で図書貸出時に発行されるレシートを注文時にご提示いただくと、レジにて対象ドリンク(コーヒー HOT/ICE、紅茶 HOT/ICE など)が 50 円引きです。

どうぞ、お好きな本といっしょに、カフェでのひとときをお楽しみください。

おしらせ カフェ営業日について

4 月からコムカフェの店休日を水曜から火曜に変更する予定です。引き続き、コムカフェをよろしく願います。

ス… スナック & スウィーツの日 イ… カフェで開催するイベント

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どうようび	にちようび
				1 ファルザナさん 《バングラデシュ》	2 協会主催事業のため ランチはお休みです。 ス MAFGA スナック	3 世界の朝ごはん へバさん 《シリア》 10:00 ~ 13:00 チャレンジ カフェ!
4 休館日	5 コフさん 《タイ》	6 店休日	7 ナースさん 《インド》 チャレンジ カフェ!	8 ヤスミンさん 《バングラデシュ》 チャレンジ カフェ!	9 貸切イベントのため ランチはお休みです。 ス MAFGA スナック	10 世界の朝ごはん ハディさん 《セネガル》 10:00 ~ 13:00
11 休館日	12 ノックさん 《タイ》	13 店休日	14 ティティさん 《ベトナム》	15 フランクリンさん 《キューバ》	16 協会主催事業のため ランチはお休みです。 ス MAFGA スナック	17 世界の朝ごはん ホーさん 《香港》 10:00 ~ 13:00
18 休館日	19 カビタさん 《インド》	20 祝日 店休日 イ 紛争地* パレスチナ と関わり続けること 14:00-16:00	21 山口さん 《中国》	22 箕面市立市民ギャラリー「チカノバ」での オープニングイベント実施のため、 3/22 (金) ~ 24 (日)・3/30 (土) ~ 31 (日) comm cafe はお休みです。	23	24
25 休館日	26 ボルマーさん 《モンゴル》	27 店休日	28 ティティさん 《ベトナム》 今年度のクーポンは、3/29 (金) までにご使用ください!	29 チノさん 《タイ》	30 3/23 から 3 週連続でイベントが目白 押し! 「チカノバ」にあつまれ〜っ (くわしくは P.6 をご覧ください)	31

★コロナウイルス感染拡大防止のため変更になる場合があります。最新情報は、Facebook を確認ください。

- ベジタリアン、ハラール、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。
- メニューやシェフは変わることもあります。また急きょ、協会主催事業により貸切になることもあります。
- 詳細は、Facebook をご覧ください。https://www.facebook.com/mafagchallengecafe



国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ

下記についての問合せ・申込みは (公財) 箕面市国際交流協会まで スマートフォン・パソコンからの参加申込みも可能です。
URL もしくは二次元コードからアクセスして、各イベントのページから申込みください!

【申込み先】

☎: 072-727-6912 FAX: 072-727-6920 <https://mafga.or.jp>



イベント情報

キューズリビング

3/20 (水・祝)

① 10:30-12:00
② 13:30-15:00

食でつながる、このひと、この世界

地域で暮らす外国人市民を講師に迎え、食をテーマに試食や試飲を交えながら、文化や経験を紹介します。今回は「多文化座談会」。
◎ドアン ティウイ (ベトナム出身) ◎アリアルディー ボルマー (モンゴル出身)
◎コーディネーター: 崔聖子 (コムカフェ・アドバイザー)

場 所: キューズリビング (みのおキューズモール)
定 員: 各5名 (要申込)
申込み: QR コードから
参加費: 550 円



トーク

3/20 (水・祝)

14:00-16:00

“紛争地” パレスチナと関わり続けること

～暮らしや仕事を通して、ともに生きる未来をつくる～

パレスチナと日本をフェアトレードでつなぐ二人が、フェアトレードへの思いやこれからの展望などについて、対談する。
◎皆川万葉 (『パレスチナ・オリーブ』代表) ◎高橋智恵 (『架け箸』代表)

場 所: comm cafe
定 員: 30 名 (要申込)
申込み: QR コードから
参加費: 550 円
(フンドリンク込)



賛助会員更新手続きは4月1日以降にお願いします



2024 年度から新しい会員管理システム (セールスフォース) を導入するため、賛助会員 (都度会員) 更新手続きの受付を毎年4月1日以降に変更いたします。なお、クレジットカード自動引き落とし (更新手続きが不要) が可能な「継続会員」での手続きもできますので、ぜひご利用ください。不明な点がございましたら、お問い合わせください。

【問合せ先】 (公財) 箕面市国際交流協会 (MAFGA) メール: kaiin@mafga.or.jp TEL: 072-727-6912 担当者: 宮田・張

チカノバ開催イベント

いよいよ「チカノバ (箕面市立市民ギャラリー)」オープン! イベント盛りだくさん!
くわしい情報、各イベントへの申込みは右記 QR コードからお願いします。



当日先着順

① 3/23 (土)
16:00-17:30
② 3/24 (日)
14:00-15:30

オープニング企画第1弾 各界のプロフェッショナルによる公開ブレスト会議

◎ファシリテーター: 山中哲男 (2025 大阪・関西万博事業化支援プロジェクトチーム) ①◎秋元雄史 (東京藝術大学名誉教授) ◎大久保伸隆 (株) ミナデン代表取締役 ◎木村麻子 (日本商工会議所青年部会長) ほか
②◎大崎洋 (大阪・関西万博催事検討会議 共同座長) ◎佐藤裕久 (株) バルニバービ代表取締役会長 ほか
①②定員: 50 名 (当日先着順、定員を超えた場合は立ち見) ※終了後、交流会 (有料・事前予約制) あり。

申込制

3/28 (木)
19:00-20:30

「ナオユキ」独演会

スタンダップコメディアンナオユキがチカノバに登場! 当日グリーンカレー (別料金) 販売も。
定員: 30 名 (要事前申込み) 料金: 2,750 円 (中学生以上・フンドリンク込)、1,100 円 (小学生・ドリンクなし)

入場自由

3/30 (土)
3/31 (日)
10:00-18:30

オープニング企画第2弾 「遊牧民ひろば」

遊牧文化が大集合! 写真・動画の展示、遊牧民雑貨の販売、モンゴル衣装の試着、モンゴルのソウルフード「ホーショール」の提供など。3/31 は、「曲がる芸術」として身体の柔らかさを魅せる「コントーション」のパフォーマンスもあります。 ◎HONOKA (コントーション披露) 主催: NPO 法人北方アジア文化交流センターしゃがあ

事前申込制

4/6 (土)
① 10:00-12:00
② 13:30-17:00
4/7 (日)
③ 10:00-12:00
④ 14:00-15:00

オープニング企画第3弾 ①「在日ブラジル人コミュニティの開かれた傷口」②映画『街は誰のもの?』上映と監督トーク ③「デコロアル〜『植民地主義』の対極にあるもの〜」④カボエイラスステージ

①講演「在日ブラジル人による非行現象を切り口として、周縁化された人たちの状況を考える」定員: 30 名 料金: 660 円 ◎フェルナンダ・パウザッキ・ジ・モウラ (大阪大学 大学院生) ②定員: 50 名 料金: 1,100 円 ◎阿部航太 (映画監督) ◎田中ルシア (プロジェクトコンストライル代表) ほか ③写真展とトーク「アフリカから南米への移住と植民の歴史」定員: 40 名 料金: 660 円 ◎ロジェリオ・アキチ・デゼン (大阪大学大学院 言語文化研究科 教授) ④定員: 30 名 料金: 660 円 ◎窪山武 (カボエイラ・メストレ)

唐木幸子バレエスタジオ ～箕面の地で40年の歴史～

(公社) 日本バレエ協会会員・AODT会員

*バレエコース: 「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法取得証明書(Dipolma)や、日本徒手療法師会より「徒手療法師」の資格認定を与えられた姿勢調整師でもある指導者が、丁寧に分かりやすく指導致します。「バレエは芸術」として長く続けられるように、また中高生には学業と両立できるよう配慮しています。3才～80才位の年齢層まで、目的に合わせて気軽に楽しく始められます。

*健康コース: 徒手療法師の資格を持ったバレエ指導者(姿勢科学士)が健康維持を目的とした姿勢調整を致します。



〒562-0041 箕面市桜 4-1-24 阪急牧落駅西側右斜め前 (駅より30M)
072-721-6300/721-2576 <http://www.karaki-sachiko-ballet.com/>



国際理解のための語学講座 受講者募集!

QRコードもしくは協会ホームページから申込みフォームにジャンプ!
既存受講生優先。申込み多数の場合は先着順となります。

場所、日時、定員については、以下の表をご覧ください。

【受講料】①～⑧…賛助会員:31,350 円 (1,650 円× 19 回) 一般:41,800 円 (2,200 円× 19 回)

⑨・⑩…賛助会員:20,900 円 (1,100 円× 19 回) 一般:31,350 円 (1,650 円× 19 回)

・各クラスとも所定の人数に達しない場合は開講できない場合がございます。

・前期受講生を優先します。申込み多数の場合は先着順となります。

・受講可否は 4 月初旬にメールで連絡します。



申込みフォーム

講座名		場所	日程	時間	講師	定員
①	ショーンさんのせんは英会話 L-1	箕面市立船場生涯学習センター	毎週水曜 (4/17~)	10:30-11:30	ショーン・ジョーンズ	10 名
②	マリナさんのせいなん英会話 L-2	箕面市立西南生涯学習センター	毎週水曜 (4/17~)	10:00-11:30	東堂マリナ	15 名
③	マリナさんの日常英会話 L-2	箕面市立多文化交流センター	毎週木曜 (4/18~)	13:30-15:00		
④	ショーンさんの日常英会話 L-1		毎週金曜 (4/19~)	13:00-14:30		
⑤	ショーンさんのトピックで英会話 L-3		毎週水曜 (4/17~)	13:00-14:30		
⑥	ドナルドさんのテーマで英会話 L-3		毎週金曜 (4/19~)	13:30-15:00		
⑦	アレッシアさんのイタリア語 L-2		毎週木曜 (4/18~)	9:30-11:00		
⑧	アレッシアさんのイタリア語 L-3	毎週木曜 (4/18~)	11:15-12:45	アレッシア・シルヴェストロ		
⑨	ロクサナさんの子ども英会話 K-1	箕面市立船場生涯学習センター	毎週水曜 (4/17~)	16:30-17:30	ロクサナ・ロペス	10 名
⑩	ロクサナさんのせんは子ども英会話 K-1		毎週木曜 (4/18~)	18:00-19:00		

※レベルの目安 大人向け: L-1 入門/ L-2 初級/ L-3 中級 子ども向け: K-1 小学校低学年レベル

他団体からのお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの団体へお願いします。

展覧会

開催中

~ 3/7 (木)

リレ写真展 「遊牧民の世界〜モンゴル、カザフ、トゥバの過去と今〜」

NPO 法人北方アジア文化交流センターしゃがあ理事長・西村幹也が現地で撮りためた写真を展示する。2/29 ~ 3/7 は 4 部構成でお送りしてきた最終章「遊牧世界 2023 年」を展示する。

場 所: comm cafe

参加費: 無料 (申込み不要)

問合せ: npo@shagaa.com

主 催: NPO 法人北方アジア

文化交流センターしゃがあ

相談会

3/9 (土)

11:30-13:30

わいわい!お住まい相談会

住まいについて、「保証人が見つからない」、「外国人だから断られた」、「水漏れした」など、あらゆることを相談可。無料で、軽食・ドリンクがつけます。英語・中国語・韓国語での通訳つき。参加者には、サララップをプレゼント! 右記 QR コードからお申込みください。



場 所: comm cafe

参加費: 無料

定 員: 30 名 (事前申込み優先)

※空きがあれば飛入り参加可

主 催: センチュリー 21 みのバラ

問合せ: 072-734-6407 (催)

募集

~ 3/10 (日)

※切

「T.E.S. にほんご」ボランティア募集

「T.E.S. にほんご (Try Enjoy Speak にほんご)」で日本語学習支援に携わりませんか? 2024 年 4 月から継続して活動できる方を募集!

※面接をおこないます。面接日時: 3 月 16 日 (土) 14:00 ~

面接場所: 多文化交流センター 2F

定 員: 若干名

会 費: 3,000 円 (年間)

活動日時: 毎週土曜 10:00 ~ 12:00

活動場所: 多文化交流センター 2F

申込み・問合せ: 090-3928-0182 (前田)

※ 18:00 ~ 20:00 の間にお電話ください

イベント

3/30 (土)

11:00-16:00

No Border Fest in Minoh

大阪大学が留学生を受け入れて 70 年目となる節目と、「箕面船場阪大前駅」の開業が重なる今年“多様性を思いきり楽しむ”新しいお祭りが 誕生します! 多くの文化が体験できるブース、留学生たちと一緒に街づくりを考えるワークショップなど、いろんな文化や価値観と一つになるノーボーダーな 1 日を楽しみましょう! *箕面市国際交流協会協力イベント。

参加費: 無料 (申込み不要)

場 所: 大阪大学箕面キャンパス 3F ビロティ他

主 催: No Border Fest in Minoh 実行委員会

(大阪大学日本語日本文化教育センター / 箕面

船場まちづくり協議会 / 株式会社リクルート)

問合せ: noborderfest2023@cjlco.saka-u.ac.jp

coupe de Minami

スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

町屋で楽しく洋服をつくってみませんか?

ボディに布を直接
のせて服をつくって
みましょう!
(立体裁断)

南正枝 プロフィール (略歴)

昭和 42~45 年 フランス・パリの洋服学校にて立体裁断、
デザイン等を修得

昭和 45~47 年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー

昭和 47 年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします! ◆パターンや立体裁断も教えます。◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください!

●問合せ: ☎562-0012 箕面市白島2-2-30 電話 / FAX 072 (721) 4151

E-mail info@coupe-de-minami.com URL http://www.coupe-de-minami.com

コムカフェクーポンの利用は 3 月 31 日までに！

コムカフェクーポンの利用期限が迫っています！

2024 年 3 月 29 日（金）までです。

※ 3/30、31 はコムカフェ店休日です。

お早めにご利用ください！

御礼とお知らせ

「めろん」にも長年広告を掲載し、協会事業にも多大な理解と支援をいただいていた「おざわクリニック」が 3 月 31 日をもって診療終了となり、今号をもって広告掲載も終了します。長い間、ありがとうございました。この場を借りて、御礼申し上げます。（編集部）

編 集 後 記

私はある小さな分野に関心を持つ人々に役立つようにと情報発信を 20 年ほど続けてきた。その発信は「役に立った」「ありがたい」など幸いにも好評である。しかし先日、ある人から「あなたの情報発信は現在すでに関心を持っている人にとってはとても良いが、この分野のことを全く知らない、聞いたことがない人には残念ながら届かない」と言われ、そんなことを考えたことがなかったのでショックを受けた。これは批判ではなく、その人も日頃そのことに思いを巡らせていたからであった。

今電車に乗ると乗客の 8 割ほどはスマートフォンの画面をずっと見ている。新聞を読まず、一般のテレビ・ラジオ放送もほとんど見ない、という人が特に若い世代では急激に増えている。情報入手の手段がほとんどスマートフォンであることは私のような高齢者の世代から見ればインプットの多様性に乏しいのではないかと思えるのだが、それは誤解かもしれない。インターネットの膨大な世界に慣れた世代は、いろいろなネット上の手段を用いて新しい世界を見つけ出し、深めているのかもしれない。そんな状況の中で多くの人々に「これは知らなかった、ちょっと見てみたい」とか「ふーん、こんな人もいるのか」とか感じてもらうにはどうしたらよいのだろうか。（鷺尾）

アクセスマップ ※ 3/23 以降、バス路線が変更となります。くわしくは、阪急バス・箕面市が発表する情報をご確認ください。


オレンジゆずるバス

- （平日・土曜）黄ルート「多文化交流センター前」または赤ルート「小野原南」から西へ約 550m
 - （日曜・祝日）緑ルート「小野原西五丁目」から西へ約 200m
- ※「多文化交流センター前」には停まりません。

阪急バス

出 発	バス番号	最寄バス停
千里中央 北千里方面から	30、55、56 58、59、66	① 小野原
		② 小野原西
	175、176	③ 小野原南
	70	④ 小野原西 5 丁目
	70、78	⑤ 関西学院千里国際キャンパス
阪急石橋から JR 茨木方面から	92	① 小野原 ② 小野原西

「めろん」編集スタッフ

【ボランティア】井嶋眞佐子、荻野克彦、黒田アリサ、崔聖子、中島美瑛、西岡夏希、山下三千世、鷺尾則昭
【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、坂口ピーター、ツェンダグワ ムンフバヤスガン、中村由紀、鳥羽山良平

問合せ：（公財）箕面市国際交流協会 〒562-0032 箕面市小野原西 5-2-36 多文化交流センター

Tel：072-727-6912 Fax：072-727-6920 E-mail：info@mafga.or.jp

HP：www.mafga.or.jp FB：facebook.com/Mafga みのお多言語ポータル：https://portal.mafga.or.jp/